



MicroSlicer® DTK-1000N

Low-end Model

マニュアル操作のローエンドモデル (DC モーター振動タイプ)

未固定または固定した生物・植物等の組織を凍結させることなく切片化するための装置です。昇降機構からモーターを省いた廉価タイプですが、高い基本性能と経済性を併せ持っていますので、スライサーの使用者数が多い研究室にもお勧めします。

アイスバスを取外し式にして使い勝手と性能を向上しました。(ルーペはオプションとなります)

仕様	○ 刃の振動数 0~55Hz	○ 薄切範囲 W30mm×D25mm
	○ 刃の振幅 2mm 固定	○ 外寸 W300mm×D500mm×H250mm
	○ 前進速度 0~68mm/min	○ 重量 21kg
	○ 後退速度 104mm/min	○ 入力 100V 1A
	○ 上下移動幅 10mm	

(製品の外観または仕様の一部を改良のため変更することがあります。)

応用分野

生理学、神経科学、薬理学、毒性学、薬物動態学、組織科学／細胞科学、電顕レベルの酵素組織化学
病理組織検体、植物全般 (園芸／育種／病理など)、その他切片作製を要する所

切片作製可能な試料一覧

- 小動物や鳥類の脳全般、ブタ／皮膚、ラット／腸・ヒ臓、マウス／肝臓、イモリ／精巣、鶏／肺、カサゴ／脳
アゲハチョウ／目玉、ショウジョウバエ／頭部
- タバコ／葉・莖、菜の花／おしべ・めしべ、イネ／葉 海苔、菖蒲／花びら、エノキ、シイタケ、トウモロコシ／葉
小麦／莖・穂・根元、小麦、カイワレ／莖
- 発砲スチロール

(記載されていないものは切れないということではございません。あくまで目安とお考えください。)

D.S.K 堂阪イーエム株式会社

本社 〒601-1123 京都市左京区静市市原町619-1 Tel.075-741-3069 Fax.075-741-3026

<http://www.dosaka-em.jp> E-mail: info@dosaka-em.jp

619-1 Ichihara-cho, Shizuichi, Sakyo-ku, Kyoto, 601-1123 Japan Tel.+81-075-741-3069 (Fax. 3026)